

随意契約理由書

件名	本庁舎1号館エレベーター更新工事
契約の相手方	三菱電機ビルテクノサービス株式会社
根拠法令	地方自治法施工令第167条の2第1項2号
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は、既設メーカーの独自技術に基づき設計施工されたエレベーター6基の改修工事である。対象のエレベーターは平成元年度の施設の竣工当初から運用されているため、設置から30年経過しており、メーカーの推奨する更新年を迎え、故障リスクが高まっているため、予防保全の観点から大規模改修を行う。本工事は、劣化が少なく引き続き使用可能な部位は流用することとしており、部分更新を行うことで、作業による昇降機停止期間を極力短縮し、施設運用に与える影響を最小限にする。</p> <p>流用する部位は、ガイドレールや三方枠等であるが、エレベーターを円滑に作動させるためには、改修部位と既設部位との機械的整合が重要であり、性能を保証できる施工は、既設メーカーである上記業者でなければ不可能である。</p>	
担当部署 (問合せ先)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 建築住宅局設備課電気係 (電話番号 内線952-6522) </div>